



第5回 小江戸川越 お芋フェスティバル

2022.11.13

ウニクス川越にぎわい広場

1. もみじ〜

赤とんぼ〜まっ赤な秋〜

小さい秋みつけた

- 一、秋の夕日に照る山紅葉(やまもみじ)
濃(こ)いも薄いも数ある中に
松をいろどる楓(かえで)や蔦(つた)は
山のふもとの裾模様(すそもよう)
- 二、溪(たに)の流(ながれ)に散り浮く紅葉
波にゆられて離れて寄って
赤や黄色の色様々に
水の上にも織る錦

赤とんぼ

夕焼小焼の 赤とんぼ
負われて見たのは いつの日か
山の畑の 桑(くわ)の実を
小籠(こかご)に摘んだは まほろしか

十五で姐(ねえ)やは 嫁に行き
お里のたよりも 絶えはてた
夕焼小焼の 赤とんぼ
とまっているよ 竿(さお)の先

まっ赤な秋

- 一、まっかだな まっかだな
ツタの葉っぱが まっかだな
もみじの 葉っぱも まっかだな
沈む 夕日に てらされて
まっかなほっぺたの 君と僕
まっかな秋に かこまれている
- 二、まっかだな まっかだな
カラス瓜(うり)って まっかだな
とんぼのせなかも まっかだな
夕焼雲(ゆうやけぐも)を ゆびさして
まっかなほっぺたの 君と僕
まっかな秋に よびかけている
- 三、まっかだな まっかだな
ヒガン花(ひげん)って まっかだな

遠くの たき火も まっかだな
お宮の 鳥居を くぐりぬけ
まっかなほっぺたの 君と僕
まっかな秋を たずねてまわる

小さい秋みつけた

- 一、誰かさんが 誰かさんが
誰かさんが みつけた
ちいさい秋 ちいさい秋
ちいさい秋 みつけた
めかくし鬼さん 手のなる方へ
すましたお耳に かすかにしみた
よんでる口笛 もずの声
ちいさい秋 ちいさい秋
ちいさい秋 みつけた
- 二、誰かさんが 誰かさんが
誰かさんが みつけた
ちいさい秋 ちいさい秋
ちいさい秋 みつけた
お部屋は北向き くもりのガラス
うつろな目の色 とかしたミルク
わずかなすきから 秋の風
ちいさい秋 ちいさい秋
ちいさい秋 みつけた
- 三、誰かさんが 誰かさんが
誰かさんが みつけた
ちいさい秋 ちいさい秋
ちいさい秋 みつけた
むかしの むかしの 風見の鳥の
ぼやけたときかに はぜの葉ひとつ
はぜの葉あかくて 入日色
ちいさい秋 ちいさい秋
ちいさい秋 みつけた

2. Mr.スイートポテト

作詞・作曲小林範子

- 一、Mr. スイートポテト ほくはさつまいも
南の国 から やってきた
食べものの 王様

江戸の飢饉にも 大活躍
安くてうまい ファーストフード
ベニアカ ベニはるか
シルクスウィート
みんな兄弟

Mr. スイートポテト いまは「トキモ」
栗よりうまい 13里
With huffing and Puffing
Please try one! Try One!

二、Mr. スイートポテト ぼくはさつまいも

南の国 から やってきた

食べものの 王様

チョコもアイスも ライバルだけど

ゴディバに負けない ゴジラだぞ

いもせんべい いもビール

いもアイスクリーム

みんな兄弟

Mr. スイートポテト いまは「スイーツポテト」

ふうふう言って 食べてね

With huffing and Puffing

Please try one! Try One!

3. 河童の伊勢まいり

作詞寺島悦恩・作曲小林範子

一、カッパ カッパ カッパカバア

カッパ カッパ カッパカバア

(三部輪唱 くりかえし)

おいらは小畔(こあぜ)の 小次郎河童

いたずら好きの 川の主(ぬし)

仲よしこよしの 三匹で

お伊勢まいりと しゃれこんだ

カッパ カッパ カッパカバア

(くりかえし)

二、カッパ カッパ カッパカバア

カッパ カッパ カッパカバア

(三部輪唱 くりかえし)

おいらは伊草の 袈裟坊(けさぼう)河童

しっかり者の 川の主

たにしのふたに 術(じゆつ)をかけ

小判(こばん)にみせて ふるまった

カッパ カッパ カッパカバア

(くりかえし)

三、カッパ カッパ カッパカバア

カッパ カッパ カッパカバア

(三部輪唱 くりかえし)

おいらは小沼(こぬま)の かじ坊河童

ひょうきん者の 川の主

いんちきばれて 逃げかえり

二度と旅(たび)など 出(で)なかった

カッパ カッパ カッパカバア

(くりかえし)

4. 川越のうた「あなたからわたしへ」

作詞今井レイ・作曲小林範子

一、まつりばやしが きこえるこのまちで

あなたがみたゆめ わたしがみるゆめ

えがおのまち やさしいかわごえ

えがおのまち やさしいかわごえ

二、しずかなときが ながれるこのまちで

あなたがあるいた わたしがあるく

れきしのまち うけつぐかわごえ

れきしのまち うけつぐかわごえ

三、ひかるみらいが ほほえむこのまちで

あなたがいた わたしがいきる

しあわせなまち なつかしいかわごえ

しあわせなまち なつかしいかわごえ

5. さんぽ

歩こう歩こう わたしは元気

歩くの大好き どんどん行(い)こう

坂道 トンネル 草っぱら

いっぼん橋に でこぼこ砂利道

くもの巣(くも)くぐって 下り道

歩こう歩こう わたしは元気

歩くの大好き どんどん行(い)こう

ミツバチ ブンブン 花(はな)ばたけ

日(ひ)なたにトカゲ ヘビは昼寝(ひるね)

バッタ(ばた)が飛んで 曲(まが)り道

歩こう歩こう わたしは元気

歩くの大好き どんどん行(い)こう

キツネも タヌキも 出(で)ておいで

探検(たんけん)しよう 林(はやし)のおくまで

友(とも)だちたくさん うれしいな

6. 翼(つばさ)をください

一、いま私の 願い(ねが)いが

かなうならば 翼(つばさ)がほしい

この背(せ)中に 鳥(とり)のように

白い翼(つばさ) つけてください

この大空(おおぞら)に 翼(つばさ)をひろげ

飛んで行(ゆ)きたいよ

悲(かな)しみのない 自由(じゆう)な空(そら)へ

翼(つばさ)はためかせ行(ゆ)きたい

二、いま 富(とみ)とか名(な)誉(うた)ならば

いらなくても 翼(つばさ)がほしい

子供(こども)のとき夢(ゆめ)みたこと

今(いま)も同じ夢(ゆめ)に見(み)ている

この大空(おおぞら)に翼(つばさ)を広(ひろ)げ

飛んで行(ゆ)きたいよ

悲(かな)しみのない 自由(じゆう)な空(そら)へ

翼(つばさ)はためかせ行(ゆ)きたい

